



KONICA MINOLTA

## News Release

# ESG投資指標「Dow Jones Sustainability World Index」で 産業別リーダー企業に選定

2017年9月25日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛、以下 コニカミノルタ）は、世界的に権威のあるESG投資指標の一つ「Dow Jones Sustainability World Index」（DJSI World）で、産業別<sup>※1</sup>リーダー企業に選定されました。また、DJSI World構成銘柄へは6年連続の採用となりました。同時に、「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」（DJSI Asia Pacific）にも9年連続で採用されました。

MEMBER OF  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
In Collaboration with RobecoSAM

コニカミノルタは、DJSI Worldの評価項目23のうち9項目で満点(100点)を獲得し、産業グループ<sup>※1</sup>「Technology Hardware & Equipment（テクノロジー・ハードウェアおよび機器）」に分類された世界約120社<sup>※2</sup>の中のリーダー企業となりました。なお、今回の産業別リーダー企業24社の中で、コニカミノルタは唯一の日本企業です。

特に、経済側面の「顧客関係管理」「サプライチェーンマネジメント」「イノベーションマネジメント」や、社会側面の「労働慣行指標」「人的資源開発」など10項目で昨年よりも評価を上げたほか、環境側面全6項目ではいずれも満点かそれに近い評価を獲得しました。これらの結果は、コニカミノルタのCSR活動における6つのマテリアリティ（重要課題）に対して着実に取り組んできた成果の表れであり、DJSI World評価機関であるRobecoSAM社の産業別リーダーレポートにもその旨が記載されています。

### 【 コニカミノルタのCSR活動 】

#### 1. コニカミノルタの「6つのマテリアリティ」

コニカミノルタは、CSR活動でのマテリアリティを、次の6つに特定しています。

- ◆環境 ◆ソーシャルイノベーション ◆顧客満足度向上と製品安全
- ◆責任あるサプライチェーン ◆ヒューマンキャピタル ◆ダイバーシティ

#### 2. 人間のクオリティーオブライフ向上への貢献

コニカミノルタは、マテリアリティのひとつとして「ソーシャルイノベーション」を特定し、事業を通じた人間のクオリティーオブライフ向上への貢献をめざしています。

世界5極の「ビジネスイノベーションセンター(BIC)」では、100以上のプロジェクトを推進しており、その中でクオリティーオブライフ向上に貢献するビジネス開発も進められています。また、新中期経営計画「SHINKA 2019」のもと、ヘルスケア事業では、がん治療などに今後大きな役割を期待されているプレジジョン・メディシン（個別化医療）分野で新たな事業に取り組み始めています。プレジジョン・メディシンによる、患者特性に応じた適切な投薬は、副作用を軽減し、患者のクオリティーオブライフ向上にも寄与します。

#### 3. 地球環境課題の解決への貢献

今年度から、従来の「エコビジョン2050」をさらに進化させ、より意欲的な目標として「カー

ボンマイナス」という概念を追加しました。これは、製品ライフサイクルにおけるCO<sub>2</sub>排出量を2050年までに2005年比で80%削減することに加え、取引先や顧客、地域社会といったステークホルダーとの連携により、事業活動によるCO<sub>2</sub>排出量を上回るCO<sub>2</sub>排出量削減効果を生み出していく新たなコミットメントです。

「中期環境計画2019」では、グローバル、デジタルをキーワードに、環境課題に加えて、SDGs(持続可能な開発目標)の視点で社会課題も同時に解決していくことで、売上や利益を拡大していくことをコンセプトとしています。

## ■DJSI Worldについて

DJSI Worldは米国のS&P Dow Jones Indices社とスイスのRobecoSAM社が提示する株式指標で、経済・環境・社会の3つの側面から企業の持続可能性を評価するものです。投資先企業のCSR経営や持続可能性を重視するグローバルな機関投資家にとって、DJSI Worldは、ESG投資の権威ある指標のひとつと認識されています。今回、世界の大手企業約2,500社を対象とする評価において、DJSI Worldには319社が採用され、日本企業はコニカミノルタを含む32社が選ばれました。

## ■参考情報：社外からの評価

DJSI WorldとDJSI Asia Pacificも含め、コニカミノルタは、CSRに関するグローバルな指標や格付けで数々の高い評価を受けています。

Dow Jones Sustainability Index (米国、スイス)	World Index (DJSI World) : 2012年から連続で構成銘柄に組み込み Asia Pacific Index (DJSI Asia Pacific) : 2009年から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE4Good Index (英国)	2003年から連続で構成銘柄に組み込み
FTSE Blossom Japan Index (英国)	2017年新設当初から構成銘柄に組み込み
MSCI ESGリーダーズ Indexes (米国)	2010年から連続で構成銘柄に組み込み ※2010年より前の組み込み有無について情報なし ※2017年より名称変更 (旧 : MSCI Global SRI)
MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 (米国)	2017年新設当初から構成銘柄に組み込み
MSCI 日本株女性活躍指数 (米国)	2017年新設当初から構成銘柄に組み込み
モーニングスター社会的責任投資株価指数 (日本)	2003年から連続で構成銘柄に組み込み
RobecoSAM (スイス)	「シルバークラス」に選定 (2017年1月)
イーコム (oekom) (ドイツ)	トップクラスの「Prime」認定を2011年から維持
エティベル (Ethibel) (ベルギー)	「Ethibel Pioneer」及び「Ethibel Excellence」の投資ユニバースに選定 (2017年1月)
CDP (英国)	「気候変動Aリスト」企業として認定 (2016年10月)

※1：1999年にS&PとMSCIが作成した、国際的に広く利用されている産業分類「Global Industry Classification Standard (世界産業分類基準)」により分類されたグループ。全銘柄を24グループに分類している。

※2：今回のDJSI World選定のための調査対象企業のうち、「Technology Hardware & Equipment (テクノロジー・ハードウェアおよび機器)」に分類される企業数。

青字 2017年10月2日訂正

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 広報グループ TEL : 03-6250-2100